

第7次南知多町総合計画 施策評価書

基本目標 1 地域で育むひとづくり

基本施策 1-5 安心して住み続けられる長寿社会

1. 現状と課題

本町は、漁師や農家、観光業者など自営業が多く、一般的な定年の年齢後も、体力の続く限り元気に働く人が多いという強みがあります。一方で、高齢化と若年層の流出に伴い家族による介護力の低下が予想され、受け皿となるサービス基盤や地域づくりが課題となっています。

2. 目指すべき将来像

保健、医療、福祉等の各政策や、互いに助け合い支えあうコミュニティにより、年をとっても、また要介護状態となっても、住み慣れた地域で暮らし続けられる長寿社会の実現を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・若い世代と高齢者が交流し、支え合いの意識を持つ機会を創出します。
- ・効果的な介護の方法の習得、介護者の不安・悩みの緩和等の機会を提供します。
- ・高齢者の暮らしを支えるための、在宅福祉サービス、高齢者支援事業を提供していきます。また民間事業者を含めた介護サービスに従事する人材の確保を支援します。
- ・地域ケア会議等を通じて、在宅医療、介護連携等の環境整備を推進します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R2決算 (千円)	R3予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 国民年金一般管理費	保険年金室	国民年金の裁定請求、各種届出、納付困難者に対して保険料の免除の受付及び年金相談を行います	107	769	B		4-10-1
2 社会福祉一般管理費	住民福祉課	民生委員児童委員の活動を支援します	2,649	3,092	B		4-09-3
3 老人福祉一般管理費	健康介護課	ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できる地域づくりを支援します	5,577	41,678	B		4-12-1
4 高齢者敬老事業費	健康介護課	百歳高齢者の記念品の授与など高齢者の敬老に係る事業を実施します	65	51	B		4-12-2
5 在宅福祉事業費	健康介護課	日常生活に不安のあるひとり暮らしや在宅高齢者が安心して暮らせるために老人福祉サービスを実施します	8,936	8,986	B		4-12-3
6 老人保護措置費	健康介護課	家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者を養護老人ホームへ入所措置を行います	7,844	6,428	B		4-12-4
7 介護保険特別会計	健康介護課	介護保険制度の適切な運用に努めます	1,989,362	1,963,000	A	2-72	4-12-8
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 高齢者は子どもの見守りや学習支援、若年者はPC・スマートフォン操作や体力の要る作業など、世代間でお互いをサポートしている。
- 子どもと高齢者が交流する行事などに積極的に参加している。
- 移動販売や買い物支援、宅配サービスを充実させている。

6. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋

- ①現代、高齢者といっても60代、70代はお元気です。リタイアされた方々が、地域のためや、人を助けるというシルバー人材派遣の活動を広げてはどうか。
- ②子育てと同様に、相談先として分かりやすい窓口を設置してほしい。
- ③個人的な事ですが、父の老人会、他の方の提出資料を今年作りました。70代の方だとパソコンが使えない方も多く、助成金をいただく資料作成も大変だと思いました。もう少し簡素化できると良いと思います。
- ④寿命は必ずつきるし、お年寄りの健康はある程度でしか維持できないと思うのでまずはいかにしたら安心できる社会を構築できるかが問題だと思いません。不安や不便を取り除けることをアンケートにとって実施してみたらなにか見えてくるように思います。
- ⑤自分で買い物に行けなくなる時が来ると思うので、必要なことだと思う。
- ⑥日々の病院・買い物など、足がなくて行けない一人暮らしのお年寄りを助ける手立てを！ワクチン接種でも、一人暮らしで足のない方は置き去り、バスやタクシーを出すなど手だてを取って欲しい。
- ⑦活動をしていても、役場関係者との交流はない。役場の人は、どこまで地区に入り込んでいるのか疑問だ。現場を見てほしい。
- ⑧高齢者、子どもの見守り学習支援はすごくして頂きたい。
- ⑨子供とお年寄りが交流できる場があれば良いと思う。
- ⑩60歳からは働かなくても安心して暮らせる町に、国にしなければならぬ。きちんと60歳から年金受給できるようにすることが子育て支援、健康維持政策になる。
- ⑪老人クラブの役員が地域で一番忙しそうです。役員を決めるのが一苦労だそう。さっと集まって済んだら即解散できる除草作業のボランティア活動もいいのでは。
- ⑫各地区で実情は異なるが私の地区では、高齢者(65才以上)の女性はカラオケ・グランドゴルフ・太極拳等積極的に活動しているが男性は朝・夕の散歩くらいである。
- ⑬男性も活動してみたいと思える、アイデアを発信出来る人材を望む。
- ⑭年金暮らしのお年寄りが、安心して暮らせる生活支援があると良いと思う。
- ⑮海っ子バスのバス停は、たとえ乗る人が少なくとも要望があればその地域に作るべきです。そのための地域バスのはずです。
- ⑯予算事業の内容の認知度が低いと思う。将来、どんなサービスが受けられるのかがわかれば、若年層の安心感につながると思う。
- ⑰高齢化率が高いことを理由にDXを躊躇すべきでは無い。デジタル格差を減らすことに着目するのではなく、デジタルの利便性を伝えることに注力すべきと考える。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
88	85	↘							95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	
R4	
R5	
R6	

第1期アクションプラン 実施計画書

				アクションプラン掲載		③	
事業名	介護保険特別会計			予算科目	99款1項1目3事業		
概要	介護保険制度の適切な運用に努めます						
担当課	健康介護課	重点政策	1・2・③	基本施策	1-5	1-3	3-6
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
予定事業費	1,963,000千円	2,043,214千円		2,081,565千円		2,088,851千円	
一般財源	283,020千円	313,526千円		318,533千円		321,744千円	
事業内容	保険給付 介護サービス費の保険者負担分を支出します。 地域支援事業 1. 介護予防・生活支援サービス事業 2. 一般介護予防事業 3. 包括的支援事業 4. 任意事業 5. 在宅医療・介護連携推進事業 6. 生活支援体制整備事業 7. 認知症総合支援事業 8. 地域ケア会議推進事業	保険給付 介護サービス費の保険者負担分を支出します。 地域支援事業 1. 介護予防・生活支援サービス事業 2. 一般介護予防事業 3. 包括的支援事業 4. 任意事業 5. 在宅医療・介護連携推進事業 6. 生活支援体制整備事業 7. 認知症総合支援事業 8. 地域ケア会議推進事業	保険給付 同左 地域支援事業 同左	保険給付 同左 地域支援事業 同左			
特記事項							

令和2年度 事業評価書

事業概要

国民年金の裁定請求、各種届出、納付困難者に対して保険料の免除の受付及び年金相談を行います

担当課 保険年金室
国保年金係 内線123・124

予算科目

3 款 1 項 3 目 1 事業 国民年金一般管理費

予算額 122千円 財源内訳 国庫支出金 100千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 22千円

決算額 107千円 財源内訳 国庫支出金 85千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 22千円

計画 (PLAN)

主な事業	国民年金一般管理費		
事業内容	国民年金の裁定請求、各種届出、納付困難者に対して保険料の免除の受付及び年金相談を行います。 年金生活者支援給付金支給申請書に係る各種書類の受付を行います。		
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①			
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	3

実施 (DO)

主な事業	国民年金一般管理費	
予算額	122,000円	
決算額	107,370円	
財源 (一般財源)	21,880円	
(その他)	85,490円	
執行率	88.0%	
事業実績	年金届出件数 479件 年金申請件数 748件	

評価 (CHECK)

事業指標	住民への国民年金制度周知のため、広報へ年金関連記事を掲載します。		
目標値	12回/年		
実績値	12回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	法定受託事務として住民の利便性向上のために必要な事業		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1 2 3 ④ 5	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1 2 ③ 4 5	高い

改善 (ACTION)

課題	日本年金機構、年金事務所との連携	
改善・対応策	日本年金機構等との協力、連携に努める	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 民生委員児童委員の活動を支援します

担当課 住民福祉課
社会福祉係 内線115・116

予算科目 3 款 1 項 1 目 1 事業 社会福祉一般管理費

予算額	3,286千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,934千円	町債	0千円	その他	89千円	一般財源	1,263千円
決算額	2,649千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,592千円	町債	0千円	その他	86千円	一般財源	971千円

計画 (PLAN)

主な事業	民生委員児童委員活動事業	
事業内容	社会福祉の活動がクローズアップされる中、社会奉仕の精神をもって地域住民の実態把握に努め、在宅福祉活動推進のため関係機関との連携を図り、福祉の相談者としての活動を展開します。	
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	0	

実施 (DO)

主な事業	民生委員児童委員活動事業	
予算額	2,421,000円	
決算額	2,267,603円	
財源 (一般財源)	791,560円	
(その他)	1,476,043円	
執行率	93.7%	
事業実績	民生委員児童委員の定数 51人 相談・支援件数 478件 活動日数 2,908件	

評価 (CHECK)

事業指標	民生委員児童委員役員会・全体会の開催	
目標値	各6回/年	
実績値	役員会6回/年、全体会4回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	コロナの影響で会議が開催できない時期もあったが、役員会は計画通り開催し、活動の支援はできた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	コロナの影響で会議や活動に支障をきたしている。	
改善・対応策	役員会はコロナ対策をしつつ開催し各地区で連絡調整を行う。全体会が難しい場合は書面開催を行う。住民との対応は訪問を避けて電話等で行う。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 **ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できる地域づくりを支援します**

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 1 事業 老人福祉一般管理費

予算額	6,880千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	3,750千円	町債	262千円	その他	0千円	一般財源	2,868千円
決算額	5,577千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	5,577千円

計画 (PLAN)

主な事業	高齢者見守り事業			高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業（新規）		
事業内容	75歳以上ひとり暮らし高齢者を町職員が見守りを目的に2か月に1回訪問します。			高齢者福祉及び介護保険事業の基本的な目標を定め、その方向性を示し、必要な施策とその取組を総合的かつ体系的に推進するため「南知多町高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」を策定します。		
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会		1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①				1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	
基本施策③ ※①				3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
重点政策 ※②	1	2	③	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	高齢者見守り事業		高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業（新規）	
予算額	136,000円		2,457,000円	
決算額	38,080円		1,518,000円	
財源（一般財源）	38,080円		1,518,000円	
（その他）	0円		0円	
執行率	28.0%		61.8%	
事業実績	高齢者見守り事業対象高齢者数 394人（令和2年9月現在）		南知多町介護保険運営協議会 4回/年 南知多町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定（令和3年3月）	

評価 (CHECK)

事業指標	対象者の把握	計画策定のための運営協議会の開催
目標値	1回/年	4回/年
実績値	1回/年	4回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため訪問回数は減少したものの、電話等により安否確認ができた。	運営協議会の開催スケジュールを立て、計画的に計画策定ができた。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	訪問できない時期でも安否確認ができる体制の構築が必要。	介護保険準備基金の運用について、町として一貫した方針が必要。
改善・対応策	初回訪問時に電話番号確認を徹底し、定期的に連絡が取れる体制を構築する。	計画通りの運用が可能となるよう、毎年進捗管理し、業務内容を検討していく。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

長年にわたり、地域社会の発展に貢献された高齢者を敬い、長寿をお祝いするために敬老会を開催します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 2 事業 高齢者敬老事業費

予算額

231千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 231千円

決算額

65千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 65千円

計画 (PLAN)

主な事業	高齢者敬老事業		
事業内容	「敬老の日」の事業として、70 歳以上の高齢者を対象に篠島・日間賀島地区において敬老会を開催します。		
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

実施 (DO)

主な事業	高齢者敬老事業	
予算額	406,000円	
決算額	5,440円	
財源 (一般財源)	5,440円	
(その他)	0円	
執行率	1.3%	
事業実績	敬老会の開催回数 中止 (2回) ビデオメッセージの作成	

評価 (CHECK)

事業指標	敬老会の開催回数	
目標値	2回/年	
実績値	0回	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止と判断。別に保育園児からのビデオメッセージを作成し、配信。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	一つの会場に多くの高齢者が集まるこれまでの敬老まつり・敬老会の開催方法を見直す必要がある。	
改善・対応策	新型コロナウイルス感染症が収束した際の手法について、実行委員会で検討する。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

日常生活に不安のあるひとり暮らしや在宅高齢者が安心して暮らせるために老人福祉サービスを実施します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 3 事業 在宅福祉事業費

予算額	9,825千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	101千円	町債	0千円	その他	474千円	一般財源	9,250千円
決算額	8,936千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	98千円	町債	0千円	その他	278千円	一般財源	8,560千円

計画 (PLAN)

主な事業	在宅福祉サービス事業	生きがい活動支援 (デイサービス) 事業
事業内容	高齢者や要介護者を対象とした福祉サービスを提供します。 寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 在宅老人短期宿泊事業 配食サービス事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助	社会福祉法人等に運営を委託し、おおむね65歳以上の虚弱な高齢者を対象に、日間賀島生きがい活動支援センターにおいて生活指導、養護、健康チェック、送迎、入浴サービス及び給食サービスを実施します。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①	1-4 個性を活かす障がい者福祉	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	在宅福祉サービス事業	生きがい活動支援 (デイサービス) 事業
予算額	5,895,000円	3,511,000円
決算額	5,691,586円	2,911,649円
財源 (一般財源)	5,593,586円	2,633,699円
(その他)	98,000円	277,950円
執行率	96.5%	82.9%
事業実績	寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 在宅老人短期宿泊事業 配食サービス事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助 の7事業を実施	日間賀島生きがい活動支援センター 延べ利用者数 人 実施に数 日 実施日 1日/週 (毎週水曜日)

評価 (CHECK)

事業指標	在宅福祉サービス提供事業数	日間賀島生きがい活動支援センター等におけるデイサービスの提供
目標値	7事業	1日/週
実績値	7事業	1日/週
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	各事業を適切に実施できた。紙おむつ給付事業については、新型コロナウイルス感染症の影響による支援策として増額支給を行った。	1年を通し、適切な実施ができた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
利用者が増加している事業もあり、国県等の補助が可能な事業がないか検討していく必要がある。	配食サービスを介護保険の地域支援事業に当てることで、財源確保を行う。	B A
日間賀島で介護保険サービス事業が立ち上がるよう、民間事業者等と継続して協議していく必要がある。	民間事業者の参入希望があった場合、積極的な支援を行う。	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者を養護老人ホームへ入所措置を行います

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 4 事業 老人保護措置費

予算額 8,510千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,977千円 一般財源 6,533千円

決算額 7,844千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,812千円 一般財源 6,032千円

計画 (PLAN)

主な事業	老人保護措置	
事業内容	家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者の養護老人ホームへ入所措置を行います。	
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	老人保護措置	
予算額		8,500,000円
決算額		7,843,530円
財源 (一般財源)		6,031,782円
(その他)		1,811,748円
執行率		92.3%
事業実績	措置人数 (令和3年3月末現在) 3人 (1人増、1人減)	

評価 (CHECK)

事業指標	措置費の支払	
目標値	12回/年	
実績値	12回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	入所基準に基づき、入所措置を行っている。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	被措置者の入所施設が遠方のため、詳細な現状把握が難しい。	
改善・対応策	年間の訪問スケジュールを作成し、定期的な訪問を行う。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 介護保険制度の適切な運用に努めます

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 介護保険特別会計

予算額	2,073,333千円	財源内訳	一般会計繰入金	356,042千円	その他	1,717,291千円
決算額	1,989,362千円	財源内訳	一般会計繰入金	356,041千円	その他	1,633,321千円

計画 (PLAN)

主な事業	保険給付	地域支援事業
事業内容	介護サービス費の保険者負担分を支出します。	1. 介護予防・生活支援サービス事業 2. 一般介護予防事業 3. 包括的支援事業 4. 任意事業 5. 在宅医療・介護連携推進事業 6. 生活支援体制整備事業 7. 認知症総合支援事業 8. 地域ケア会議推進事業
基本施策①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策②		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③		3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
重点政策	1 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	保険給付	地域支援事業
予算額	1,851,326,000円	114,575,000円
決算額	1,802,376,921円	87,600,047円
財源 (一般財源)	231,416,000円	15,983,000円
(その他)	1,570,960,921円	71,617,047円
執行率	97.4%	76.5%
事業実績	保険者負担分の支払い	地域包括ケアシステム推進協議会の開催 1回/年 地域ケア会議の開催 5回/年

評価 (CHECK)

事業指標	保険者負担分の支出	a. 地域包括ケアシステム推進協議会の開催 b. 地域ケア会議の開催
目標値	12回/年	a. 1回/年、b. 6回以上/年
実績値	12回/年	a. 1回/年、b. 5回/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	適正に介護サービス費の保険者負担分の支払いができた。	コロナ禍により、各種会議が中止となる期間もあったが、必要に応じオンライン会議を導入し、地域包括ケアシステムの推進を図るための多職種との連携ができた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	認定者数増とともに、介護給付費も年々増加している。	コロナ禍で、サロンや百歳体操自主グループの活動が停滞してしまった。
改善・対応策	介護予防事業を充実させ、住民の健康寿命延伸を図る。	サロンや百歳体操自主グループの活動再開支援等を積極的に行う。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討